

児童向け

タブレットの使い方ガイド！ ～ルールを守って安心・安全・快適に使いこなそう！～

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットはみなさんの学習に役立てるための道具です。家でも学校と同じ学習ができると、休校時や非常時、そして家庭学習などに役立ちます。大変便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。『タブレットの使い方ガイド』を守り「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることのみに使うようにしましょう。

2 使用する場面

登下校のルール

- ・カバーに入れてランドセルにしまいましょう。
- ・登下校中は走らないで歩きましょう。
- ・タブレットは絶対に屋外で出しません。

家でのルール

- ・タブレットを使う時は、近くに飲み物がないか確認をしましょう。
- ・日光に当たったりストーブが近くにあったりなど、タブレットが熱くなるような場所に長い時間置かないように注意しましょう。
- ・保管は、家の中の目の届くところに置いておきましょう。

学校でのルール

- ・登校したら、すぐに決められた場所にしまいましょう。
- ・専科の授業に移動する時は、落としたりどこかにぶついたりして壊れないように、防災頭巾に挟むか、専科バックにしまいましょう。
- ・休み時間になったら、机の上に出しっぱなしにしないで、必ず一度、決められた場所にしまいましょう。
- ・持ち帰る物は、国語・算数の教科書ノートとタブレットです。それ以外の教科書やノートは学校に置いておきます。日によって変わる場合もあるので、先生の話をよく聞きましょう。
- ・中休み、昼休みの内遊びの日は学習に関する内容のみ、使っても良いです。ただし、先生の許可があるものだけにしましょう。また、5分休みと給食時間は使いません。

使う時のルール

- ・正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。

- 使う時間は家の人とよく話し合い、細かく休けいをしながら使いましょう。
- タブレットをタッチする時は専用のペンを使いましょう。えんぴつでふれたり、落書きしたり、じしゃくをつけたりなどは絶対にやめましょう。
- 気持ちや様子などを相手に伝える時は、絵文字や顔文字ではない、豊かな言葉で表現しましょう。
- 使用は学習が目的です。言葉が乱れないように注意をしましょう。

3 安全な使用

- 学習に関すること以外のことは貸し出しされたタブレットを活用して調べません。もしもあやしいサイトに入ってしまった時はすぐに画面を閉じ、家の人に知らせましょう。

4 個人情報・情報モラル

- 各機能・サービスを利用するためのアカウントは、各個人に配布されています。
- タブレットを他人に貸したり、使わせたりは絶対にしません。
- アカウント、パスワードなど他人に絶対に教えません。
- 自分や他人の個人情報(名前、住所、電話番号、写真、動画など)はインターネット上に絶対にあげません。
- 相手をきずつけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

5 カメラで撮影

- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、撮影の目的を伝えた上で、相手の許可をもらいましょう。ただし、学習以外の目的での撮影は絶対にしません。

6 データの保存

- タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ(写真や動画など)は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

7 設定の変更

- デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、先生の指示がある場合以外では勝手に変えません。

8 使用の制限

- ガイドの内容や先生の指示が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

9 不具合や故障

- 家庭でこわれたり、なくしたりした時は学校に電話します。(土日・祝日 除く)
- 故障、破損等の事由によっては、修理代をご家庭で負担をしていただく場合があります。注意して使いましょう。
- 不具合があった時は、下記のヘルプデスクにお家の方に連絡をしてもらいましょう。
※ヘルプデスクの番号がわからない場合は学校に問い合わせてください。